

令和7年度

事務事業評価表(令和6年度の実績評価)

記入年月日
令和7年4月18日

Table with columns for project name (桜川筑西IC周辺都市整備推進事業), business division (新規/継続, 単独/補助), and budget items (会計, 科目, 事業細目).

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table for (1) 事務事業の概要, including ① 事務事業の概要 and ② 担当者が行う業務の内容・やり方・手順.

Table for (2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移, including ① 手段, ② 対象, and ③ 意図.

Table for (3) 投入量(事業費)の推移, showing budget and actual figures for 05-09 years.

Table for 事業費の内訳, comparing 06年度実績 and 07年度予算 across various categories like 報酬, 職員手当, etc.

Table for (4) 当該年度の実施内容, detailing implementation for 07 and 08 years.

事務事業名	桜川筑西IC周辺都市整備推進事業	事務事業No.	50102000415	所属課	地域開発課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 平成20年4月の北関東自動車道桜川筑西ICの開通を契機として、桜川筑西ICを活用した地域振興の指針を示す必要があり、これらをまとめたものとして、桜川筑西IC周辺都市整備構想を平成21年3月に策定した。それをさらに具体化するため、平成25年6月には、桜川筑西IC周辺地区整備計画を策定し、地権者対応やインフラ整備など、複合的に事業を進めてきた。平成25年9月には、長方準工業地域にホームセンター「コメリ」が出店（2ha）したため、今後の企業進出が期待された。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 議会：桜川筑西IC周辺について、企業誘致の早期実現を望んでいる。 都市計画審議会：桜川筑西IC周辺都市整備について、早期実現を要望している。 地元住民：企業等誘致の早期実現が望まれている。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である
	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有
有効性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 企業誘致推進事業 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる
	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括（振り返り、反省点） ・民間開発事業者による商業施設開発整備については、着工されたがまだ課題を抱えており、引き続き関係者等の協議を進めていく必要がある。 ・IC周辺地区内に未相続地があり、地権者交渉が難航している。																								
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持		(4) 改革・改善による期待成果 （終了・廃止・休止の場合は記入不要） <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上	○			維持			×	低下			×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上	○																								
	維持			×																						
	低下			×																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 ・未相続地の地権者との交渉を引き続き行い、一帯的な用地の確保を行う必要がある。 ・当初計画策定から10年が過ぎ、現状で実現が困難な計画等について、見直し等を行いながら土地の活用方法を検討する必要がある。																										
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果		②																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続（現状維持） C: 終了、廃止、休止 B: 継続（改革改善を行う） D: 2次評価へ提出		(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合） 確認欄 <input type="checkbox"/>	
--	--	--	--